

赤江っ子通信 12号

平成30年1月9日(火)
文責 金丸 克也

例年になく、明るく暖かい平成30年の幕開けでした。

保護者の皆様、そして地域の皆様におかれましては、それぞれの御家庭で明るく華やかな元旦を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

赤江小学校も冬季休業中に、大きな事件や事故もなく落ち着いて過ごすことができました。これも皆様の見守りや御指導・御支援のおかげと心より御礼申し上げます。

さて、本校といたしましては、これからの3か月を『平成30年度第0学期』と考え、卒業・進学と各学年進級の準備に全力を挙げてまいる所存であります。

報道によれば新しい年号の検討も始まっている模様です。新しい時代の幕開け寸前です。新学習指導要領に基づく新しい教育内容も始まります。

新しい時代にふさわしい教育を目指しつつも、基本的で普遍・不変の教育をも極めるよう努めてまいります。

皆様におかれましては、旧年中と変わらぬ本校への御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭の御挨拶といたします。

校長 金丸 克也

平成三十年あけまして
おめでとうございます。
本年もどうぞよろしく
お願いいたします。



ベルリンオリンピック 1936年
村社講平氏の雄姿

すごいぞ！赤江小学校の 子どもたち

皆様も御存知のとおり、赤江小学校にはスポーツ少年団等に多くの子どもたちが取り組んでいます。

中でも今回は二つの団体が全国大会と九州大会への出場を獲得されましたので御紹介します。

赤江ファイターズ…全日本小学生春季ソフトボール大会

平成30年3月25日～ 宮崎市開催

赤江小学校吹奏楽部…第28回九州小学校管楽器交歓演奏会

平成30年2月24日～ 福岡市開催

1月の予定

9日…授業再開日
10日…火災避難訓練
11日…PTA定例会
11日…CRT学力調査
18日…集金日(19日)
24日…なかよし学習発表会
2月19日・21日・22日
学校参観日(中・高・低の順)
21日は地域に感謝する集会

年頭の全校朝会での話

皆さんは、『苦あれば楽あり』『楽あれば苦あり』という言葉を知っていますか。苦しいことがあれば(あるいは苦しいことを先にやっしまえば)その後には、楽なことや楽しいことがやってきます。反対に、楽なことや楽しいことを先にすると、苦しいことつらいことが後に残りますよ！ということです。

校長先生も『苦あれば楽あり』『楽あれば苦あり』とつぶやきながら仕事をすることも少なくありません。

ですが、赤江小学校には、大先輩の村社講平さんが残したもう一つの言葉が残っています。どの教室にも掲示してありますね。それは、

『走ることは楽しい
苦しいこともあるが
乗り越えた時には
必ず楽しくなる
すると苦しいことも
楽しくなる』

という言葉です。

一行目の『走ることは楽しい』の…走ることは…を皆さんが「頑張ろう」と思っていることに置き換えてみてください。

すると、頑張ることの苦しさやつらさを耐えることができそうです。ついには「苦しさやつらさ」も楽しくなりそうですね。